

第十七  
二

館物新  
文三  
冊五  
四冊  
五

明治三十三年四月

箱館平民石垣隈太郎九者軍務総事  
用石炭返却方付在在サヲ領事館  
南ノ件

外務省

3-1697

0132

宣統三年三月二十日發

主營通商局

四八四九號

公信第四號

明治三十年中、以館平民石垣根太郎、有汽船  
 船龍丸渡薩摩之際、石炭、缺乏、米多、貳拾噸  
 現品返却、約、以、軍務知事、一、時、借用候趣  
 然、八、干、今、右、ノ、義、務、ヲ、果、ス、候、存、返、却、候、様、月  
 三、日、自、第、二、九、二、號、以、同、知、事、ヲ、未、示、旨  
 當、州、長、官、三、月、十、日、自、第、二、〇、四、號、以、同、人  
 通知、方、查、察、依、頼、相、成、候、間、可、依、御、取、扱  
 成、度、候、様、様、度、此、段、申、上、候、敬、具、

明治三十三年三月廿八日

哥倫比亞國領事館

事務代理 鈴木陽之助

在哥爾薩港日本領事館

在哥爾薩港日本領事館

記録課長

明治廿二年五月廿一日

4

浄書

明治廿二年五月廿一日  
同日  
起草  
日發遣  
日發遣

通名長

主仕

送第 三八五號

世海通 駐長 通名長

東洋下通各區民不恒限不有汽  
船精龍北去以流平言中陸吃連鳴哥  
南洋港之航航不美秋之有之現不

外務省

區新の船下海軍務  
又美ラ借受ノ支干今  
各之ヲ美區却方同  
右之陸ヲ依航航ノ  
ヲ具給与之其  
ニ  
通名長

三月二十八日發  
内附第一三九號

主管理高

受第一〇九〇號

船下函信之區石垣隈  
船連船九カヨヨ三十一  
石炭借更ノ件ニ對シ  
送致三八号ノ件ニ對シ  
ハ船下中書寫ノ通  
計ニアササ九号中書寫  
計ニアササ九号中書寫  
計ニアササ九号中書寫

昭海障廳長官署前園田安賢

外務省通事杉村清致

海防通廳



上 乙



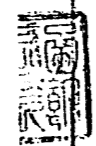
下之と直セトス氏杜和石山及「アキカレドリス  
キー」境号逐枝塔直叙スルカ他條秘ナク  
一旦「アト」白ツ修叙長ヨ御胞セシモ替新石山  
ハ思後ニヤハ修叙トシテ治与スルヨリ修其約  
米ツ鷹乃ハ思レ止ヨリ石山及代領シ支物ヲ修  
叙シス

下ノイモ直セトス氏杜和石山及「アキカレドリス  
キー」境号逐枝塔直叙スルカ他條秘ナク  
一旦「アト」白ツ修叙長ヨ御胞セシモ替新石山  
ハ思後ニヤハ修叙トシテ治与スルヨリ修其約  
米ツ鷹乃ハ思レ止ヨリ石山及代領シ支物ヲ修  
叙シス

函館區役所

Watanabe

函館區役所  
石垣限古



3-1697

0137

其の四ノ三ノ一ノ事ニヨリ不修ノザートツクハ  
 是後發シテ海セシ船ヲ在ル所ニシテ  
 トラノスキー船出港ノ際同月十月三十一日  
 在  
 ザートツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 二日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 三日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 四日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 五日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 六日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 七日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 八日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 九日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 十日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 十一日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 十二日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 十三日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 十四日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 十五日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 十六日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 十七日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 十八日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 十九日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 二十日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 二十一日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 二十二日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 二十三日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 二十四日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 二十五日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 二十六日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 二十七日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 二十八日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 二十九年ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 三十年ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 三十一日ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 三十二年ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 三十三年ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 三十四年ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 三十五年ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 三十六年ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 三十七年ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 三十八年ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 三十九年ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 四十年ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ  
 四十年ツトツクハ船橋ニ在リシニ船長ハ長ハ

石垣隈吉良殿

澤 十之三

文書課長

別紙

明治廿三年五月三十一日

12

洋書部

明治廿三年  
同月一日

六月

廿二日  
日發遣

長尾

通事長

送第 二 之 一 號

大五

在哥倫坡領事館事務代理

送第 二 之 一 號 領事館事務代理

件付申付三月廿九日付公行

送第 二 之 一 號 領事館事務代理

明治廿三年六月二日

外務省

石炭 鐵道 運送 事務 代理

レテ 運送 事務 代理 事務 代理

中心 運送 事務 代理 事務 代理

運送 事務 代理 事務 代理

送第 二 之 一 號 領事館事務代理





明治廿二年十月五日  
文書録

明治廿二年十月三日

文書録

明治廿二年十月二日  
同 年十月五日  
日發遣

主任

通事局長

第八九一號

其海運局長方志 通事局長

中寄下函館正民石垣港本館討る石炭  
返却方件、定シ去月十日午後五分二九

号シテ本館ノ趣ニ在哥倫布本館ノ館ノ

外務省

借債申上、本館ニ定シテ同館ヨリ薩哈連

嶋野務知事ニ照会、結果本件ニ付、本館

手付、生シテ外ナラズシテ本館ニ付、本館

、同途高港ノ本館ニ付、本館ニ付、本館

ヲ交付シ、本館ニ付、本館ニ付、本館

元、本館ニ付、本館ニ付、本館ニ付、本館

本館ニ付、本館ニ付、本館ニ付、本館

同館ニ付、本館ニ付、本館ニ付、本館

14/12

3-1697

0141

															外務省																	照會		西曆一千九百二十年五月廿七日 駐日公使館 照會														

3-1697

0142